

2024年5月14日

第75期(2024年3月期)
決算説明資料



スタンダード 9367

当社グループについて

商社 食品メーカー 鉄鋼メーカー 化学品メーカー 量販店 倉庫業者 等のお客様

大東港運グループ

国内

 **大東港運株式会社**

(創業 1957年12月)
輸出入貨物取扱・鉄鋼物流・不動産賃貸 等

海外

連結子会社

大東運輸倉庫(株)
陸上運送・倉庫・
不動産賃貸

丸田運輸倉庫(株)
海上コンテナ運送
トラック運送

FDロジスティクス(株)
海上コンテナ運送

(株)眞栄ロジ
海上コンテナ運送

**大東港運(江陰)
儲運有限公司**
倉庫

中国

Ever Glory Logistics Pte.Ltd.
運送・倉庫・
フレイトフォワーディング

シンガポール

HACCP



(株)水文
白えびの
買付・加工・卸売

ダイトウ保険センター(株)
損害保険代理店
※非連結子会社

DB CORPORATION
エージェン業務(貨物・船)
※持分法適用関連会社

韓国

2023年4月1日付で、連結子会社であったダイトウ物流(株)は当社を存続会社とする吸収合併により消滅しております。
2024年3月6日付で、有限会社水文は株式会社水文に商号変更しております。

2024年3月期の環境

地政学的リスクと金融環境による海外経済の減速、
大幅な円安に伴うエネルギー価格や物価の動向は先行き不透明



・金融引締め長期化



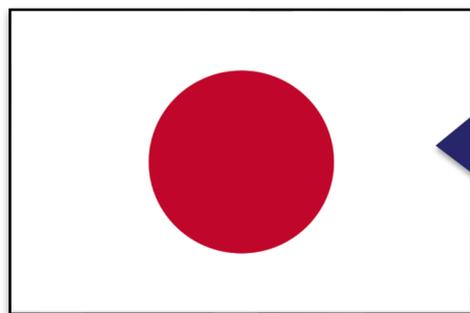
・不動産市況の低迷



・個人消費を中心に
緩やかに回復



・経済は堅調に推移



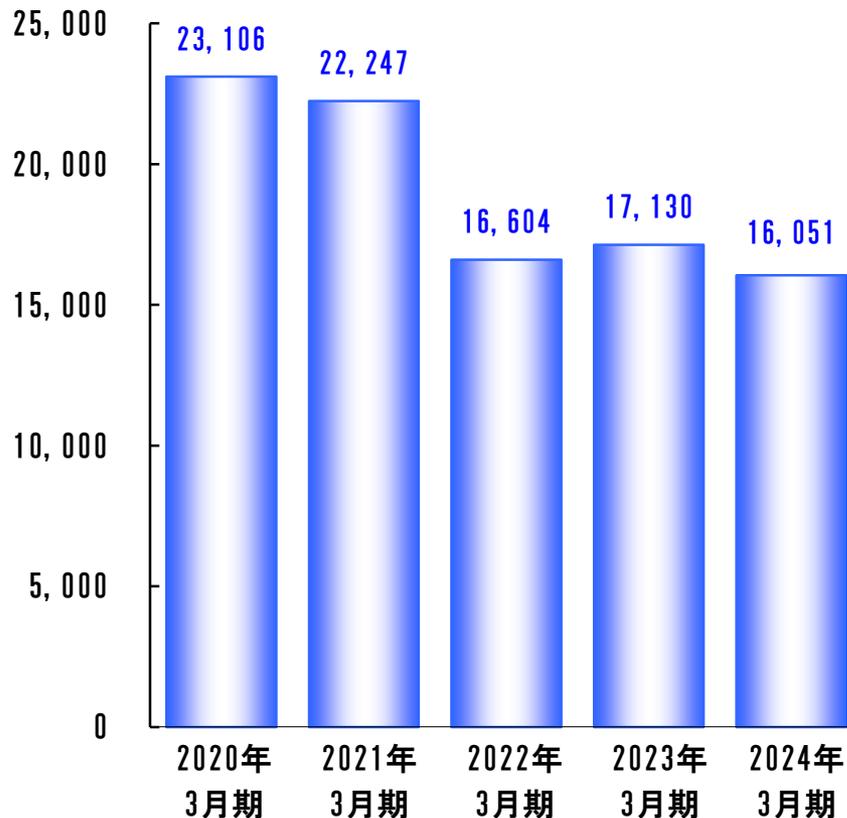
輸入：為替の影響により弱含み

輸出：自動車関連を中心に持ち直しの動きに足踏み

連結業績の推移

営業収益 (左目盛)

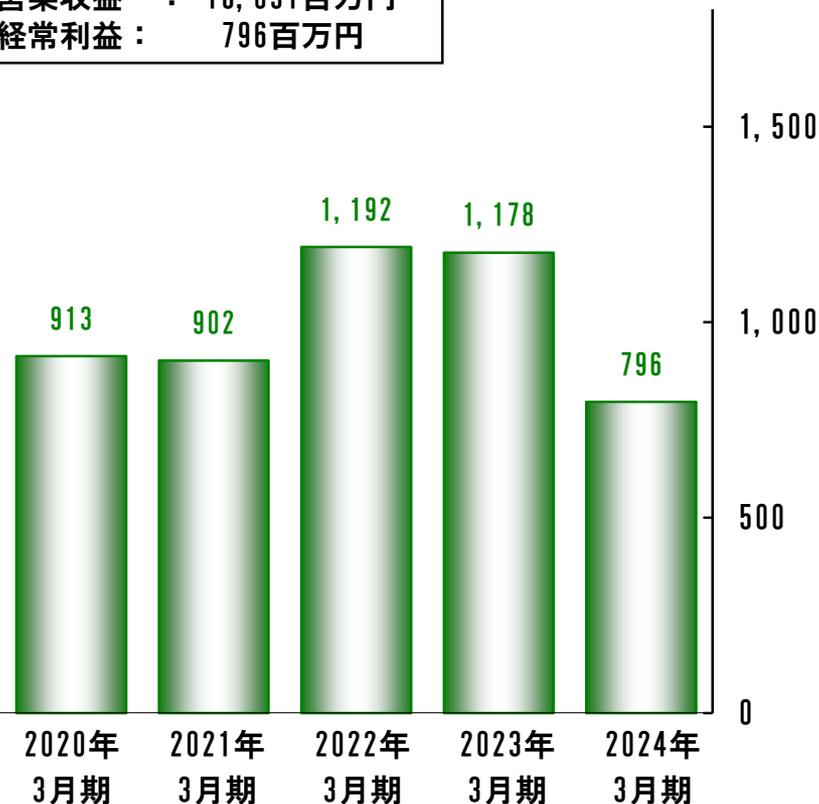
(単位：百万円)



経常利益 (右目盛)

(単位：百万円)

2024年3月通期
営業収益 : 16,051百万円
経常利益 : 796百万円



※2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用しております。

セグメント別営業収益

輸出入貨物取扱事業

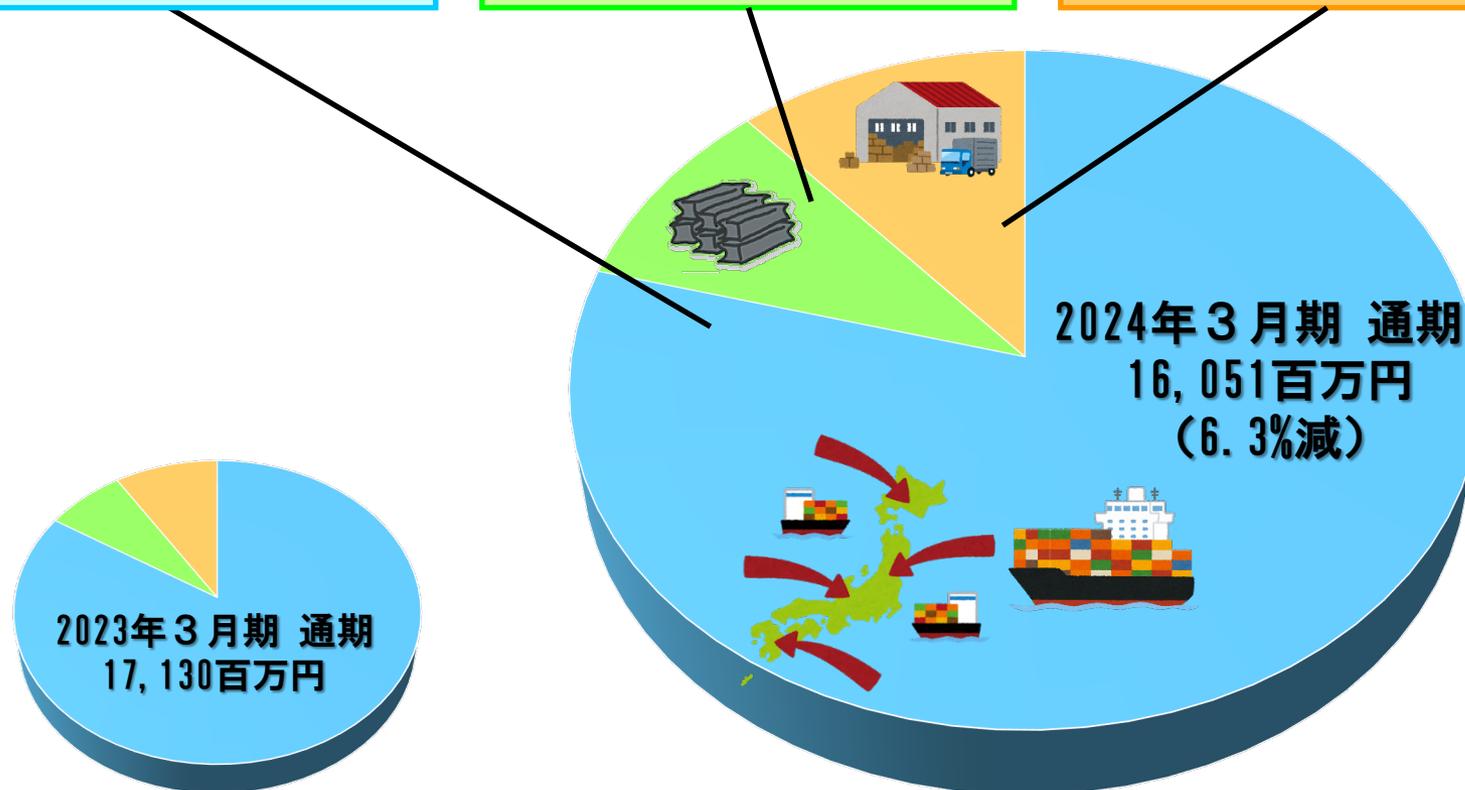
営業収益：12,049百万円
前年同期間比：▲1,069百万円
(8.2%減)

鉄鋼物流事業

営業収益：1,883百万円
前年同期間比：+84百万円
(4.7%増)

その他事業

営業収益：2,117百万円
前年同期間比：▲93百万円
(4.2%減)



業務別・取扱品目別連結営業収益

連結業績

営業収益：16,051百万円 前年同期間比：▲1,079百万円（6.3%減）

輸出入貨物取扱事業

営業収益：12,049百万円
前年同期間比：▲1,069百万円
（8.2%減）

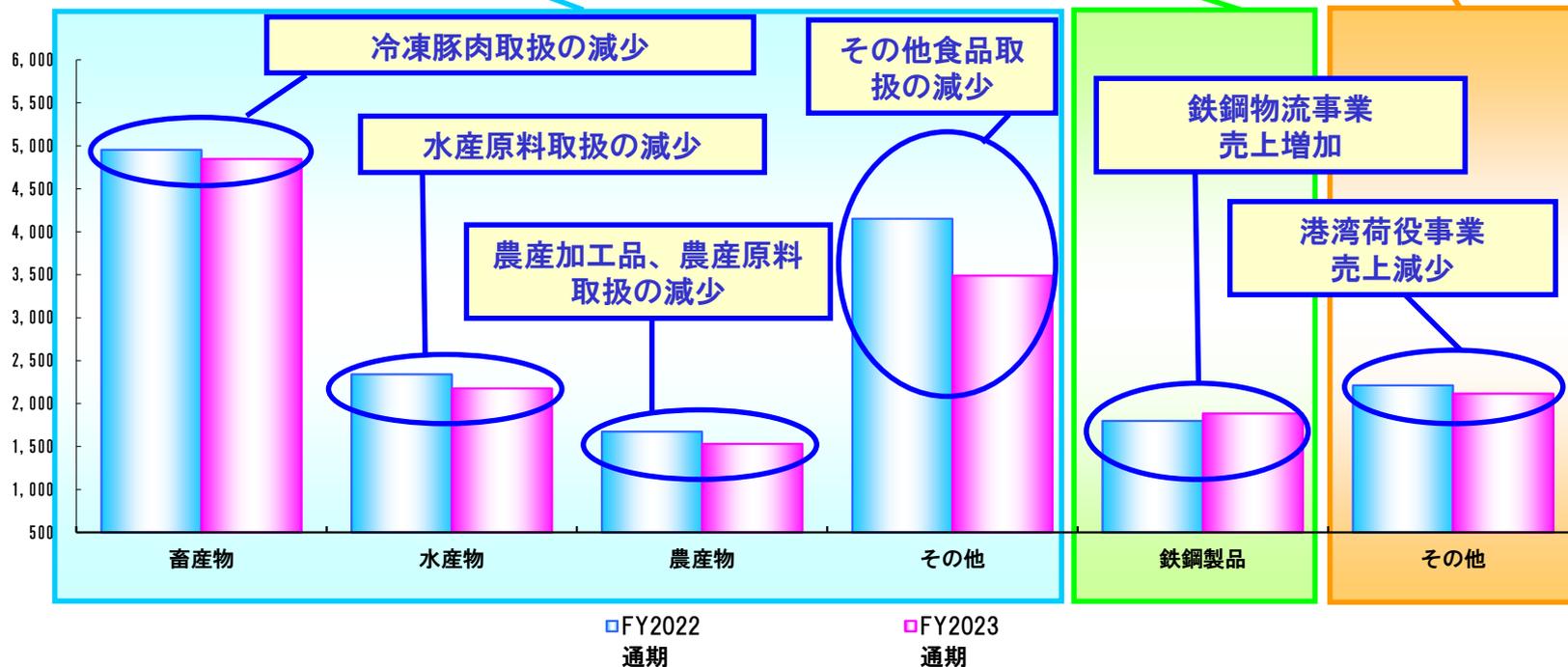
鉄鋼物流事業

営業収益：1,883百万円
前年同期間比：+84百万円
（4.7%増）

その他事業

営業収益：2,117百万円
前年同期間比：▲93百万円
（4.2%減）

（単位：百万円）



連結業績の総括

連結業績の総括

営業収益は、鉄鋼物流が増加したものの、輸出入貨物・その他事業の取扱が減少したため、減収となった。減収により営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益は減益となった。

		2023年 3月期 通期	2024年 3月期 通期	増減	%	主な要因 (単位：百万円)	
営業収益	輸出入貨物取扱	畜産物	4,955	4,846	▲108	▲2.2	冷凍豚肉取扱の減少
		水産物	2,339	2,178	▲160	▲6.9	水産原料取扱の減少
		農産物	1,674	1,533	▲140	▲8.4	農産加工品・農産原料取扱の減少
		その他	4,150	3,490	▲659	▲15.9	その他食品取扱の減少
		計	13,119	12,049	▲1,069	▲8.2	
		鉄鋼物流	1,799	1,883	+84	+4.7	鉄鋼物流事業売上増加
		その他	2,211	2,117	▲93	▲4.2	港湾荷役事業売上減少
		合計	17,130	16,051	▲1,079	▲6.3	
		営業利益	1,038	641	▲396	▲38.2	
		経常利益	1,178	796	▲382	▲32.5	
	親会社株主に帰属する 当期純利益	783	534	▲249	▲31.8		

四半期連結業績の推移（累計）

（単位：百万円）

		2022年3月期				2023年3月期				2024年3月期			
		1st-Q (4-6月)	2nd-Q (4-9月)	3rd-Q (4-12月)	4th-Q 通期	1st-Q (4-6月)	2nd-Q (4-9月)	3rd-Q (4-12月)	4th-Q 通期	1st-Q (4-6月)	2nd-Q (4-9月)	3rd-Q (4-12月)	4th-Q 通期
営業収益	輸出入貨物取扱												
	畜産物	1,257	2,456	3,703	4,870	1,359	2,633	3,838	4,955	1,387	2,561	3,733	4,846
	水産物	490	1,017	1,589	2,053	564	1,211	1,829	2,339	545	1,100	1,671	2,178
	農産物	426	838	1,261	1,656	443	857	1,305	1,674	419	820	1,199	1,533
	その他	1,058	2,283	3,558	4,554	1,074	2,157	3,241	4,150	850	1,706	2,676	3,490
	計	3,232	6,596	10,112	13,134	3,442	6,861	10,215	13,119	3,203	6,189	9,280	12,049
	鉄鋼物流	428	842	1,279	1,686	407	828	1,316	1,799	480	974	1,452	1,883
	その他	433	866	1,328	1,782	497	1,028	1,628	2,211	535	1,060	1,612	2,117
合計	4,094	8,305	12,720	16,604	4,346	8,718	13,160	17,130	4,219	8,224	12,345	16,051	
営業利益		262	553	922	1,073	315	589	898	1,038	223	393	589	641
経常利益		287	587	1,002	1,192	344	635	1,045	1,178	262	457	726	796
親会社株主に帰属する 四半期純利益 または当期純利益		191	430	709	832	231	427	702	783	173	279	485	534

連結貸借対照表の総括

(単位：百万円)

		2023年 3月期 期末	2024年 3月期 期末	増減	主な要因
資 産	流動資産	7,866	8,414	+548	現金及び預金 +880 関税等立替金 ▲322
	固定資産	6,254	6,322	+68	投資有価証券 +268 繰延税金資産 ▲158
	合計	14,120	14,736	+616	
負 債	流動負債	3,410	3,258	▲152	営業未払金 ▲164
	固定負債	2,122	2,313	+191	長期借入金 +432 退職給付に係る負債 ▲222
	合計	5,533	5,571	+38	
純資産		8,587	9,165	+577	利益剰余金 +276 その他有価証券評価差額金 +157 退職給付に係る調整累計額 +120

※2023年3月期 自己資本比率59.6% (非支配株主持分を除いて計算)

※2024年3月期 自己資本比率61.1% (非支配株主持分を除いて計算)

四半期連結貸借対照表の推移

(単位：百万円)

		2022年3月期				2023年3月期				2024年3月期			
		1st-Q	2nd-Q	3rd-Q	4th-Q 期末	1st-Q	2nd-Q	3rd-Q	4th-Q 期末	1st-Q	2nd-Q	3rd-Q	4th-Q 期末
資 産	流動資産	6,307	7,230	7,442	7,309	7,131	7,871	8,240	7,866	7,539	8,018	7,922	8,414
	固定資産	5,729	5,842	5,777	5,968	5,862	6,147	5,965	6,254	6,365	6,387	6,315	6,322
	合 計	12,036	13,072	13,220	13,277	12,993	14,019	14,205	14,120	13,905	14,405	14,238	14,736
負 債	流動負債	3,047	3,458	3,456	3,477	3,212	3,598	3,444	3,410	3,189	3,317	3,179	3,258
	固定負債	1,982	2,346	2,225	2,061	1,944	2,334	2,332	2,122	2,031	2,279	2,150	2,313
	合 計	5,029	5,805	5,682	5,538	5,156	5,933	5,777	5,533	5,220	5,596	5,330	5,571
純 資 産		7,007	7,267	7,538	7,738	7,836	8,086	8,427	8,587	8,684	8,809	8,908	9,165

連結キャッシュ・フローの総括

(単位：百万円)

	2023年 3月期 通期	2024年 3月期 通期	キャッシュ・フローのポイント (2024年3月期 期末)
営業活動による キャッシュ・フロー	796	1,035	税金等調整前当期純利益 +787 減価償却費 +335 関税立替金の減少額 +322 法人税等の支払額 ▲362
投資活動による キャッシュ・フロー	▲287	▲207	保険積立金の解約による収入 +132 保険積立金の積立による支出 ▲235 有形固定資産の取得による支出 ▲137
財務活動による キャッシュ・フロー	▲249	71	長期借入による収入及び支出 +487 配当金の支払額 ▲257 リース債務の返済による支出 ▲147
現金及び現金同等物に 係る換算差額	16	10	
現金及び現金同等物の 増減額	276	909	
現金及び現金同等物の 期末残高	2,910	3,819	

Be Sustainable ~サステナブルを目指して~

基本理念・『「ありがとう」にありがとう』のコーポレートフィロソフィーに加え、社会環境の変化等に伴う更なる課題を踏まえ、持続的に成長する企業となるべく、第8次中期経営計画2023-2025を実行します。

100年企業
に向かって

2017

第6次中期経営計画

Diversification 変化による進化

- ・ 営業力強化
- ・ 生産性向上
- ・ 事業拡大

2020

第7次中期経営計画

Develop inherent value 独自の価値創造

- ・ コア事業の拡大と基盤強化
- ・ 物流インフラ事業の拡充
- ・ 人財育成の高度化
- ・ グループ全体成長

2023

第8次中期経営計画

Be Sustainable サステナブルを目指して

- ・ 持続的価値の拡大
- ・ 営業組織力・人財力・IT力の強化
- ・ 環境課題・社会課題に配慮した事業推進
- ・ グループの成長と発展

骨子

当社グループを取巻く環境が急速に変化し、価値観が多様化していく中で、成長戦略と事業を通じた社会貢献の実践による持続的成長を実現するため、以下の4骨子から成る中期経営計画を策定しました。

I	持続的価値の拡大	コア事業の更なる拡大と新たな成長へ向けた派生事業領域への挑戦
II	営業組織力・人財力・IT力の強化	営業力向上による付加価値提供力の強化、人・ITの連携による生産性の向上
III	環境課題・社会課題に配慮した事業推進	事業を通じた環境課題と地域社会への貢献
IV	グループの成長と発展	グループ各社の業容拡大とシナジー強化

通期の連結業績予想について

2025年3月期 連結業績予想について

(単位：百万円)

	2024年 3月期 通期	2025年 3月期 通期予想	増減	説明
営業収益	16,051	17,000	+948	<p>当社グループは「『ありがとう』にありがとう」のコーポレートフィロソフィーに加え、資本コストと株価をより一段と意識した経営に努め、第8次中期経営計画「Be Sustainable ～サステナブルを目指して～」(2023年度～2025年度)に掲げた重点施策を実行し、持続的な成長と収益性の向上を図ります。</p> <p>これら施策の推進により、当社グループは、中長期的に資本コストを上回る資本収益性を達成し、社会および市場から選ばれ続ける企業グループを目指します。</p>
営業利益	641	750	+108	
経常利益	796	850	+53	
親会社株主に 帰属する 当期純利益	534	580	+45	

配当金について

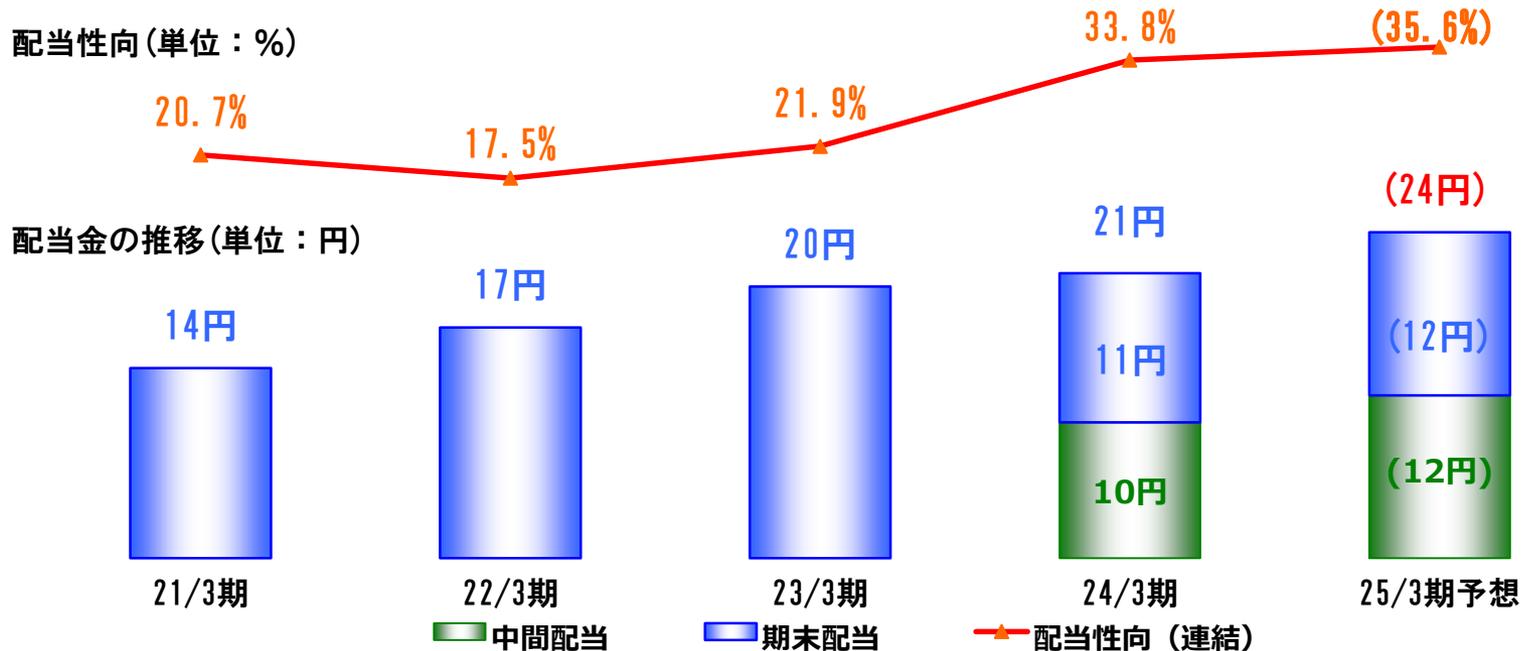
1株当たり配当金・配当性向（連結）

当社は、株主の皆様への長期的な利益還元を重要な課題であると認識し、安定的な配当を行うことを基本方針としています。

配当については、中長期的視点での企業価値向上のために必要な事業投資を継続したうえで、1株当たり年額20円を下限とし、各事業年度の収益力向上を考慮しつつ、配当性向30%程度を目安として実施します。

中間配当及び期末配当の年2回実施することを基本方針といたします。

24年3月期から配当を年1回→年2回に変更



本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

本資料に関するお問合せ先

大東港運株式会社

総務部総務課

TEL : 03-5476-9701

E-mail : soumu@daito-koun.co.jp

URL : <https://www.daito-koun.co.jp/>